

活動報告

ジオパーク構想教室関連事業

化石発掘隊⑤

11月19日(土)に、第5回の化石発掘隊を開催しました。
今回は、那須町の稲沢地区へ向かい、那須烏山市でいうと「小埜層」と同じ年代の地層を観察しました。

河原ではなく川の中での化石発掘となり、発掘ポイントへの移動が少し大変でしたが、無事に化石を見つけることができたようでした。



ジオパークについて考える座談会「ジオパークは地域に何をもちたらしうるのか？」

12月3日(土)、ユネスコ世界ジオパークの現地審査員を担当されている柚洞一央氏を講師にお招きし、ジオパークについて考える講座を実施しました。

ジオパークとは何か？という説明や、国内外の認定地域の事例紹介などたくさんのお話をいただき、参加者の方々はジオパークについてより理解を深められたと思います。



市内小中学校校外学習等

江川小6年生

三箇地区の地層の観察
市内で発掘された化石の見学



烏山小6年生

大里地区(鴨毛)の地層の観察
小埜地区の地層と河原の観察



筑波山地域ジオパークとの交流会を実施しました！

12月1日(木)に、筑波山地域ジオパーク推進協議会市民活動部会のネットワーキング事業として、交流会を実施しました。当日はまず那須烏山地域のジオサイトや観光スポットを見学してもらい、その後各地域のジオパーク推進やガイド活動について意見交換を行いました。那須烏山市について紹介するだけでなく、筑波山地域での活動内容も学ばせてもらい、ガイドの方々にとっても有意義な時間になったと思います。今回の交流会での内容を今後の活動に活かしていくと共に、このような近隣のジオパークとの交流の機会を増やしていきたいと思っています。



筑波山地域ジオパークとは？

筑波山地域ジオパークは茨城県南中部に位置する石岡市、笠間市、つくば市、桜川市、土浦市、かすみがうら市の6市から構成されているジオパークです。2016年に日本ジオパーク認定を受け、活動を続けています。今回交流会を実施した市民活動部会の他に、教育・学術部会、地域振興部会と各市に事務局を分担し部会を設置しています。市民活動部会ではジオツアーやガイド活動を紹介する「市民活動部会通信」を発行しており、筑波山地域ジオパーク HP から見ることができます。

編集後記

今月は筑波山地域ジオパークとの交流会と、柚洞先生による講演会、加えて生涯学習課で実施している「化石発掘隊」と、ジオパークに関するイベント活動がたくさん実施されました。また、市内各小中学校では校外学習も行われ、ジオ担当としては外に出ることがかなり多かったように感じています☺

実施したイベントの中でも、柚洞先生の講演会は個人的に印象に残っています。ジオパークの活動は「終わりのないマラソン」とも言われているようで、明確な正解のないなかで取り組みを進めていく厳しさ、難しさを感じました。ですがジオパーク活動によって地域の特色を伸ばすことができ、まちづくりに好影響を与えた事例を聞くと、今の那須烏山の活動も決して無駄ではないように感じました。認定地域への道は厳しいですが、地域のため、地球のためになることを願って前向きに取り組んでいきたいですね。

HP、Instagramにて
情報更新中！



ジオパーク構想 HP



NASUKARUG224
文化財グループ Instagram

月刊ジオパークニュース 12月号 / 12月23日 発行 ～五感で楽しむ那須烏山～

連絡先：那須烏山ジオパーク構想推進協議会事務局（那須烏山市生涯学習課文化財グループ内）

TEL：0287-88-6223 mail：shohgaigakushu@city.nasukarasuyama.lg.jp